

財務ハイライト

Financial Highlight

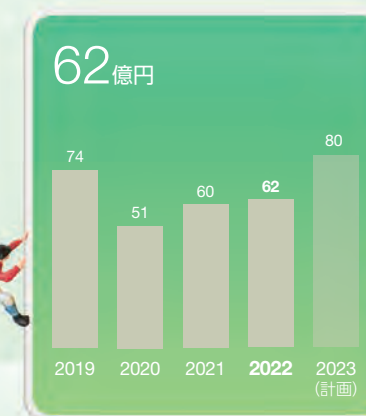
売上高



営業利益／営業利益率



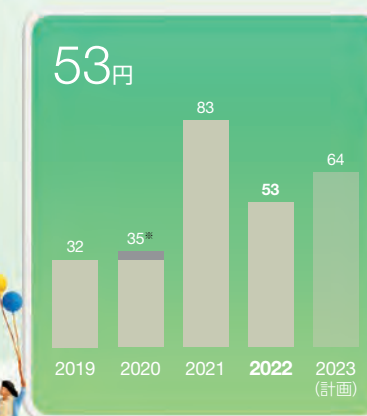
設備投資額



ROE



1株当たりの配当金



※ 普通配当 32円、記念配当 3円
(創業70周年記念配当)

取締役 兼 専務執行役員 CFO 竹中昌之

CFO メッセージ

高収益体質を確立し、中長期視点をもって
戦略的財務マネジメントを推進していきます。

2022年度の振り返り

原材料調達難の厳しい状況下
計画を上回る増収増益を達成

コロナ禍を背景に2021年後半から始まった世界規模での素材・部品不足の状況は2022年に入ってから解消されず、当事業も2月までは原材料調達難の影響から生産が大きく滞り、主力商品の多くで納期遅延となりました。しかしながら、3月以降は調達条件の変更や在庫の拡大、設計の変更、代替部品の確保など全社一丸となって危機対応に努めた結果、過去最高の生産高まで回復し、それまでの供給不足の反動もあって市場からの受注も好調に推移しました。

最終的には通期のグループ売上高、利益はいずれも期初計画を上回る数値となり、特に売上高に関しては推進中の中期経営計画「Vプラン23」の目標数値を1年前倒しで達成しました。親会社株主に帰属する当期純利益は対前年比ではやや減益となりましたが、前年度は投資有価証券・固定資産の売却益49億円の計上があったことを考慮すれば、実質的には大幅増益といえます。CFOとして重視する指標の一つで

あるROEについても4.2%と目標の5%には届きませんでした。過去の状況と比較すれば経営課題である「高収益体質への変革」は着実に進展していると捉えています。

原材料調達難の影響で生産量が平常時を大幅に下回るなど製造業として危機的状況に陥りながらも、追加借入れなどを実施することなくこれを乗り越えられたのは、充分な手元資金を確保できていたからにほかなりません。そうした意味では資本効率の向上と同時に、想定外のリスクにも対応できる健全かつ安定的な財務基盤を守ることの重要性をあらためて確認した一年でもありました。

このように業績は総じて上向き傾向にありますが、財務管理者として全てを手放しで評価しているわけではなく、克服すべき課題はまだあると認識しています。たとえば2022年度の営業利益率は3.3%と前年度から約1.9ポイント上昇しましたが、売上高の伸び(対前年度比18.4%増)を考えれば本来、営業利益をもっと高められるはずだと考えています。引き続き諸コストの引き下げに努め、「稼ぐ力」のさらなる強化を図っていきます。

2023年度以降の財務方針

中計目標を着実に達成し成長フェーズにつなげる

今年度(2023年12月期)は中期経営計画「Vプラン23」の最終年度となります。世界的なエネルギー価格や素材価格の高騰、変動の続く為替相場、地政学的リスクの高まりなど事業環境は依然不透明な状況が続くと予想されますが、引き続き安定的な財務基盤を維持しながら持続可能な成長に向けた投資も実施していく方針です。これまでの2年間、当社はコロナ禍という中期経営計画策定時には全く予想できなかった環境の激変を乗り越え、収益を回復させてきました。この勢いを維持し、まずは中計目標に掲げた「営業利益80億円」の着実な達成を目指していきます。

さらに次年度(2024年度)からは新たな中期経営計画がスタートします。「Vプラン23」の3年間は「収益安定化フェーズ」という位置づけからPL(損益計算書)重視の財務管理を進めていますが、次期中期経営計画ではBS(貸借対照表)の観点もしっかり組み込んだ財務戦略を展開していく考えです。事業活動で生み出すキャッシュ・フローをベースに、どの領域に、どの程度の資本配分をおこなうのかを明確にしたキャッシュアロケーション計画の立案も必要だと考えています。また当社は成長戦略の一環としてM&Aのような大型投資も常に視野に入れています。今後も自社保有リソースだけでは不足する場合には、財務規律としている「格付けA以上」「自己資本比率50%以上」を維持しつつ、外部資本の機動的な活用を実施していく考えです。

ステークホルダーの皆さまへ

ノーリツの価値創造ストーリーを
しっかりと伝えていきます

当社は株主の皆さまへの利益還元を経営上の重要課題の一つと位置づけ、継続的かつ安定的な株主配当に努めています。「Vプラン23」の3年間は業績連動の考え方を加味し、「連結配当性向50%」または「株主資本配当率(DOE)2%」のいずれか高い方で配当を実施する方針です。これに基づき2022年度の株主配当は1株当たり53円(中間配当25円・期末配当28円)で実施させていただく予定です。また株主還元の一環として自己株式の取得も継続的に実施しており、2022年度は110万株を取得しました。2022年末までに取得した自己株式は累計で約4.8百万株(発行済み株式数の約9.5%)となっており、2023年末までにはこれを全体の5%程度まで償却する計画です。

今後の当社はESGの視点も組み込んだ中長期の成長戦略に基づいて、より戦略的な財務マネジメントを推進し、投資についてもこれまで以上に詳細な項目で各領域への資本配分をおこなっていきます。そうした当社の価値創造ストーリーを株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまにしっかりと伝えていくことも、CFOの重要使命だと認識しています。今後もノーリツグループへのご理解、ご支援をぜひよろしくお願いいたします。

財務・将来財務情報／会社情報

将来財務（非財務）ハイライト

Non-financial Highlight

マテリアリティ(重要課題)KPIより一部抜粋

製品使用による
CO₂排出量(グループ)



事業活動によるCO₂排出量
(グループ)※1



フルオート給湯器に占める
プレミアム(除菌機能付き)比率



有給休暇取得日数／取得率(単体)※2



総労働時間(単体)※2



中途採用者の管理職登用比率(単体)



女性管理職登用比率(単体)



障がい者雇用者数(グループ)※3,4,5



* 目標は法定雇用率以上を維持

障がい者雇用率(グループ)※3,4,5



* 目標は法定雇用率以上を維持

※1 2022年第三者保証検証中。※2 単体従業員平均ベース。2021年は部品調達状況の影響による生産休業が発生。
 ※3 各年度6月末時点での集計値。※4 雇用者数および雇用率は、重度障がい者を2人分、短時間勤務障がい者を0.5人分として人数カウント算出。
 ※5 法定雇用率は2018年～2.2%、2021年～2.3%。

企業情報

会社概要 (2022年12月31日現在)

社名	株式会社 ノーリツ
設立	1951年3月
本社所在地	兵庫県神戸市中央区江戸町93番地(栄光ビル)
資本金	20,167百万円
代表者	代表取締役社長 腹巻 知
従業員数	2,137名(単体)、6,569名(連結)

役員体制 (2022年12月31日現在)

代表取締役社長	腹巻 知
取締役 兼 専務執行役員	廣澤 正峰
取締役 兼 専務執行役員	竹中 昌之
取締役 兼 常務執行役員	廣岡 一志
取締役 兼 常務執行役員	池田 英礼
社外取締役	尾上 広和
取締役 常勤監査等委員	綾部 剛
社外取締役 監査等委員	正木 靖子
社外取締役 監査等委員	谷 保廣

※最新の体制はHPをご覧ください。
<https://www.noritz.co.jp/company/about/outline/executive.html>

ノーリツレポートについて

報告内容

掲載期間	2022年度(2022年1月1日～12月31日)
対象範囲	株式会社ノーリツおよび、国内外のグループ会社
参考ガイドライン等	IIRC統合報告フレームワーク、SDGs、ISO26000、GRIスタンダード、SASBスタンダード、国連グローバル・コンパクト、経団連企業行動憲章、経産省価値協創ガイダンス
前回発行月	2022年3月
次回発行月	2024年3月予定

発行にあたって

ノーリツグループの価値創造につながる財務と将来財務のかかわりを示した「NORITZ REPORT」は、2015年の初回発行から今回で9回目の発行となりました。ノーリツグループの価値創造についての考え方を、多くのステークホルダーの皆さまに知っていただくためのコミュニケーションツールと位置づけています。より詳細な内容につきましては弊社ホームページをご確認ください。

制作チーム一同

将来の見通しについて

本報告書に記載されている、ノーリツおよびノーリツグループの2023年3月31日時点の計画・戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の見通しであり、リスクや不確定な要素を含んでいます。実際の業績などは、様々な要因によりこれらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

コミュニケーションツール

コーポレートサイト

<https://www.noritz.co.jp/>

商品、サービス、企業情報、IR情報、サステナビリティ情報など幅広く掲載



サステナビリティ

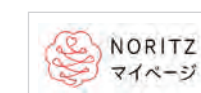
<https://www.noritz.co.jp/company/csr>

年次トピックスやQ+ESGの詳細情報を掲載



NORITZマイページ

https://mypage.noritz.co.jp/member_web/auth



無料会員サイト。お知らせやキャンペーン情報を提供



NORITZ DAYS

<https://days.noritz.co.jp/>



ノーリツ公式のオンラインショップ



SNS公式アカウント

フェイスブック



ツイッター



YouTube



毎日 Grill 部

<https://www.mainichigrillbu.com/>



Grill料理のレシピやコラム、イベントを紹介



おふろ部

<https://ofurobu.com/>



おふろ好きのライターたちによるキュレーションメディア

